

森の彼女X



NATUZORAHAZUKI ATAKAWA KOUKIKUU

おれはまた
ト部とエツチをする
夢を見た

う…

ト部…？

ただ前と
違ったのは…

あ…の…知…ら…な…い…街…
じやなくて

夏の西日で
真っ赤に染まった

椿く…ん

よ…く…知…つ…て…い…る…
教室の中だった

夢のハズなのに

卜部の吐息とか
汗で肌に付く
シャツの感覚とか

すごく…
リアルだった

…?

うら…ん…?

どうした?

嬉しいの…
我慢してたん
だけど…

うら…

やっぱりダメ
だったみたい…

「ヨダレ」?

今日の権くんの
「ミタ」...

なんだか

すっごく甘い
熱くて...
ドキドキする...

ハロ

サ

権くん...
しまじゅん...

トクン

早く権くと
ひとつに
なりたい...

ギョー...

トクン

トクン

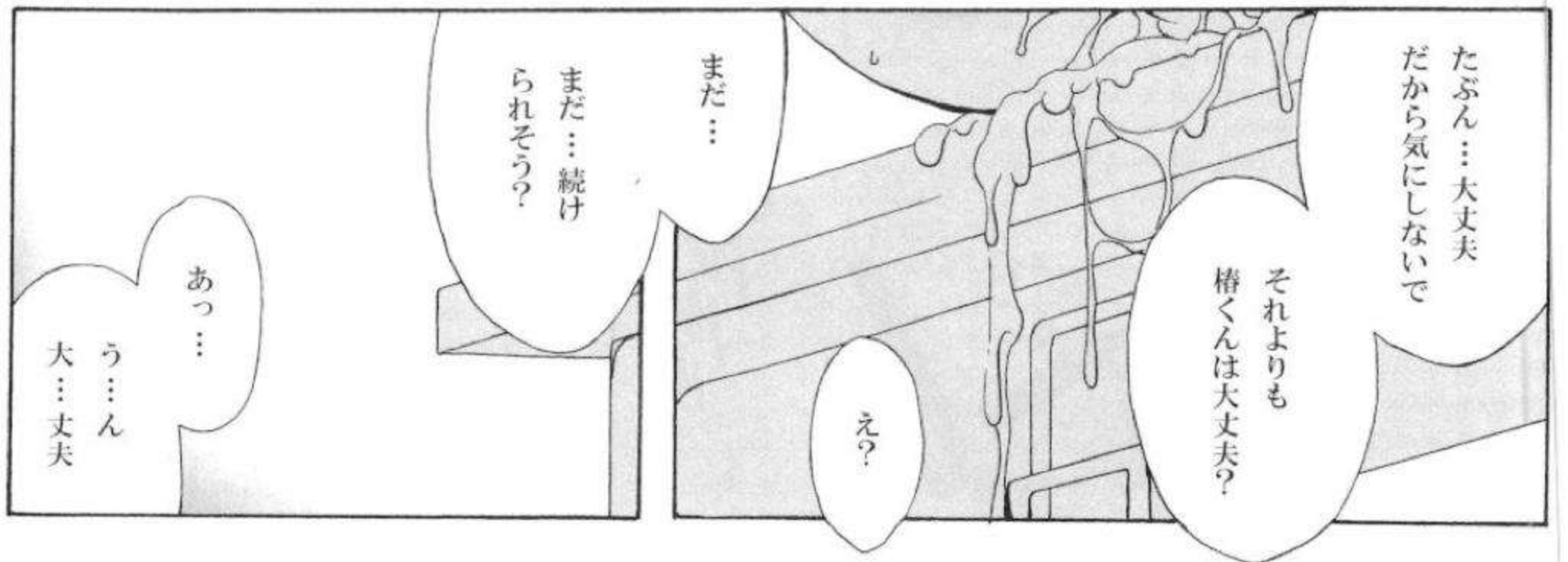
頭の中が
真っ白だ...

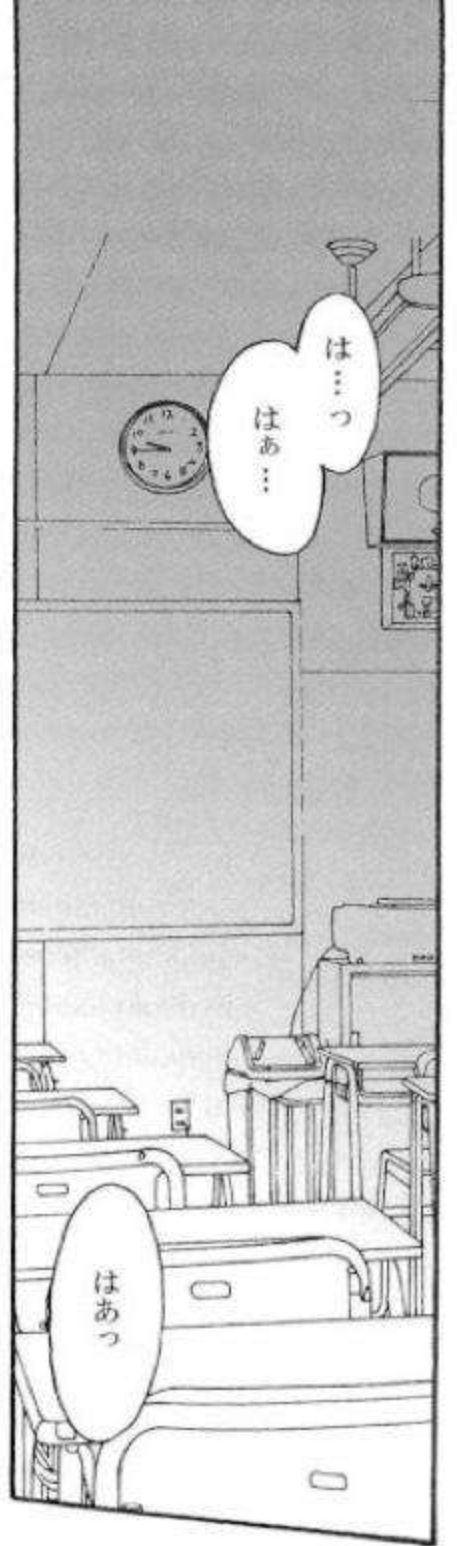
わっ!
ご...ごめんっ

ちよ...ちよこと
待って...!

カチャ

カチャ





何か…様子が
変……だぞ？

調子でも
悪いのか？

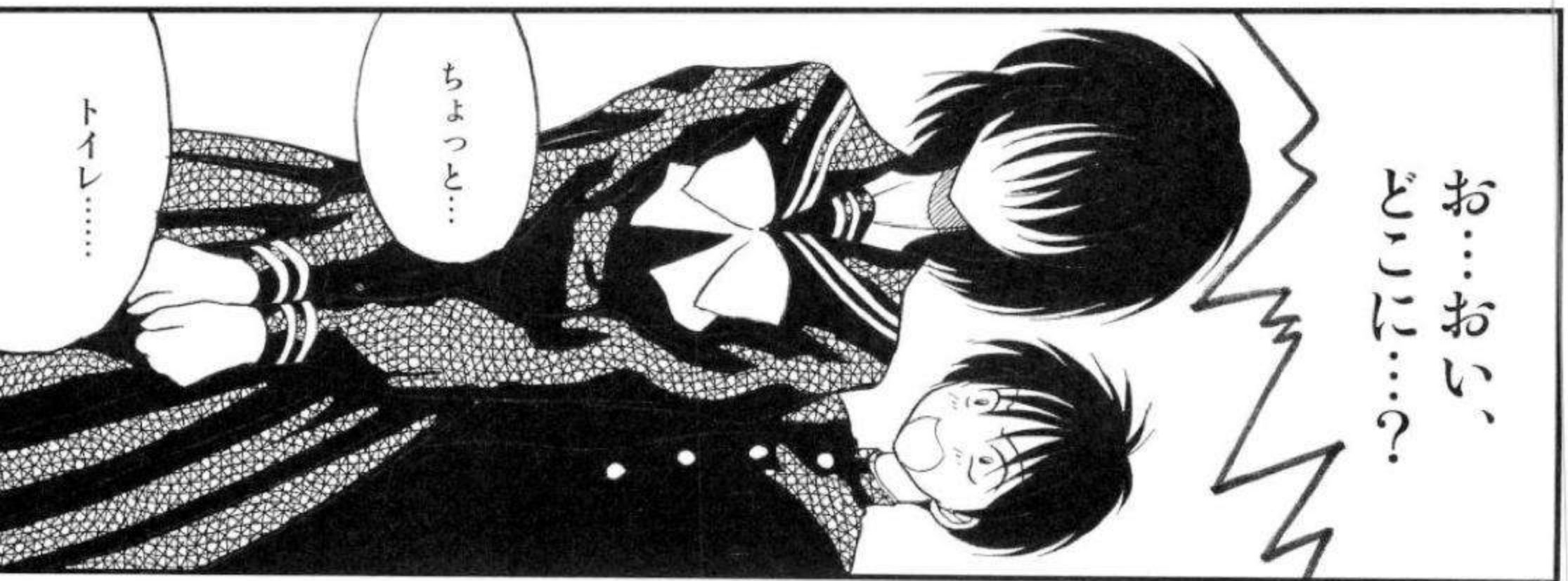
え…っ

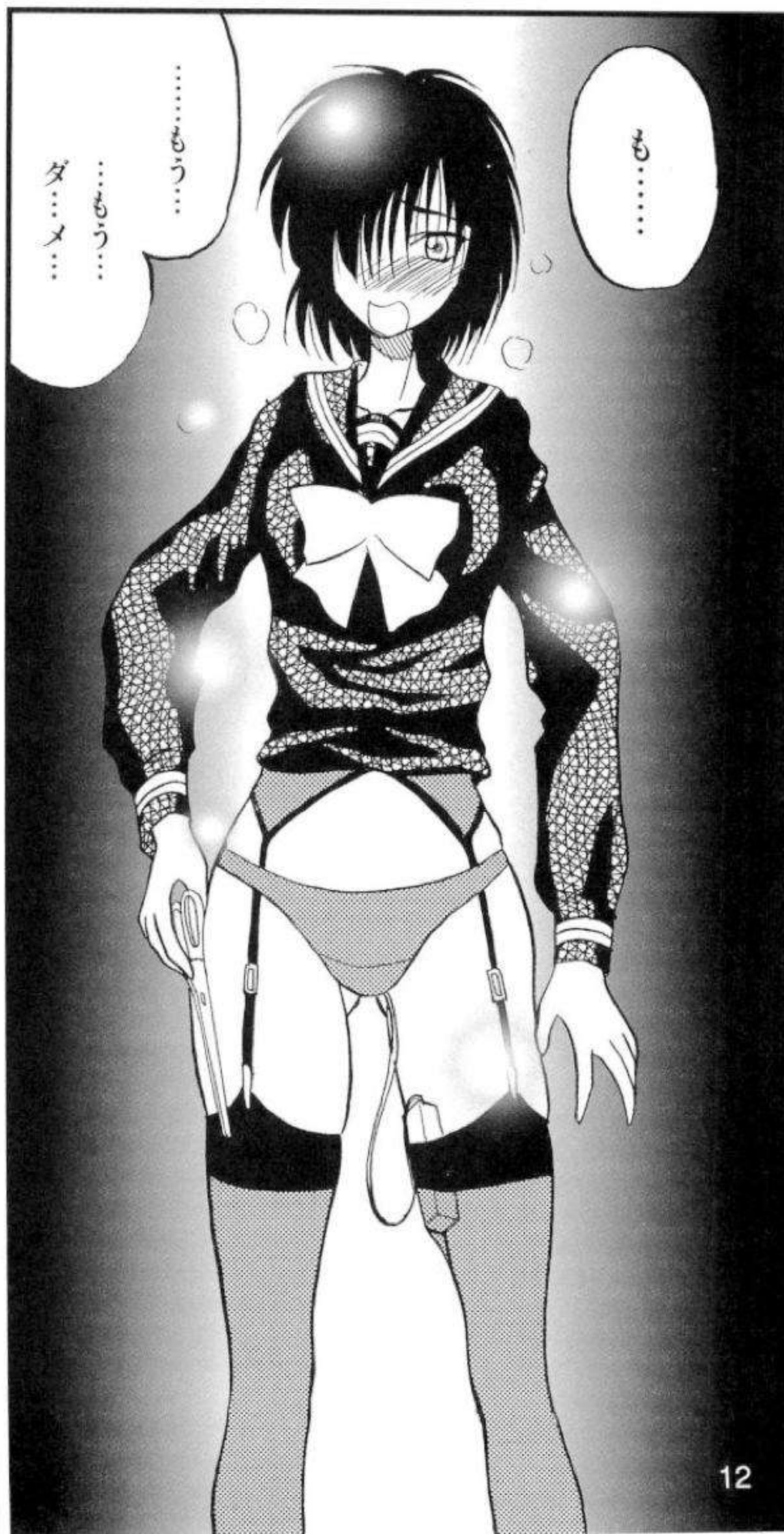
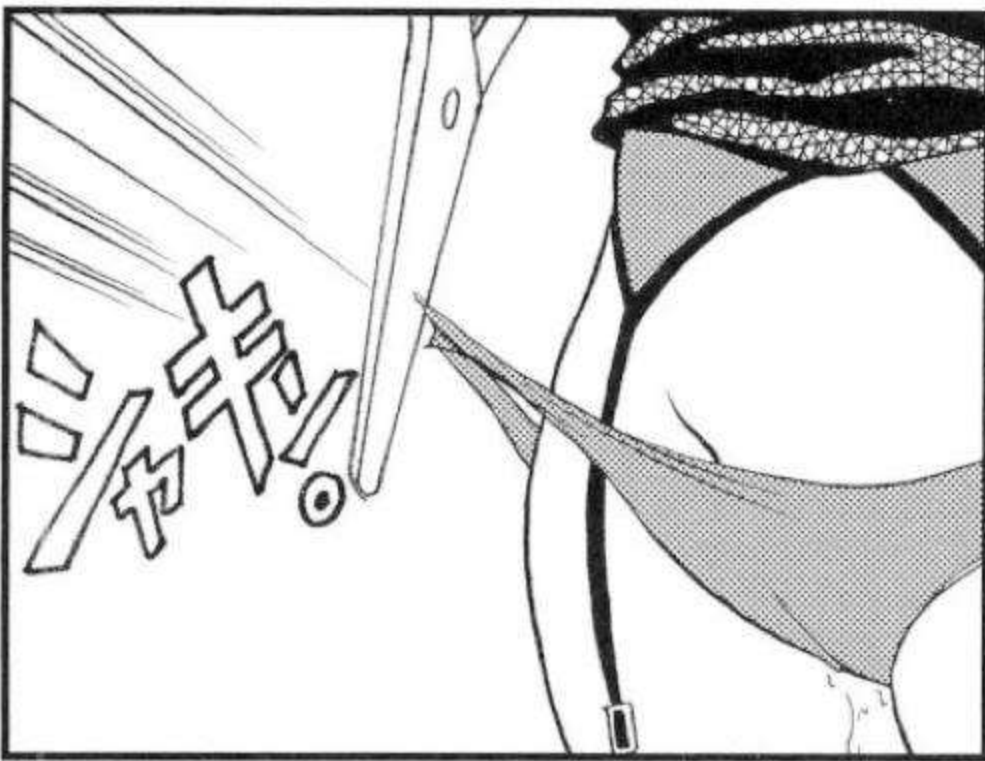
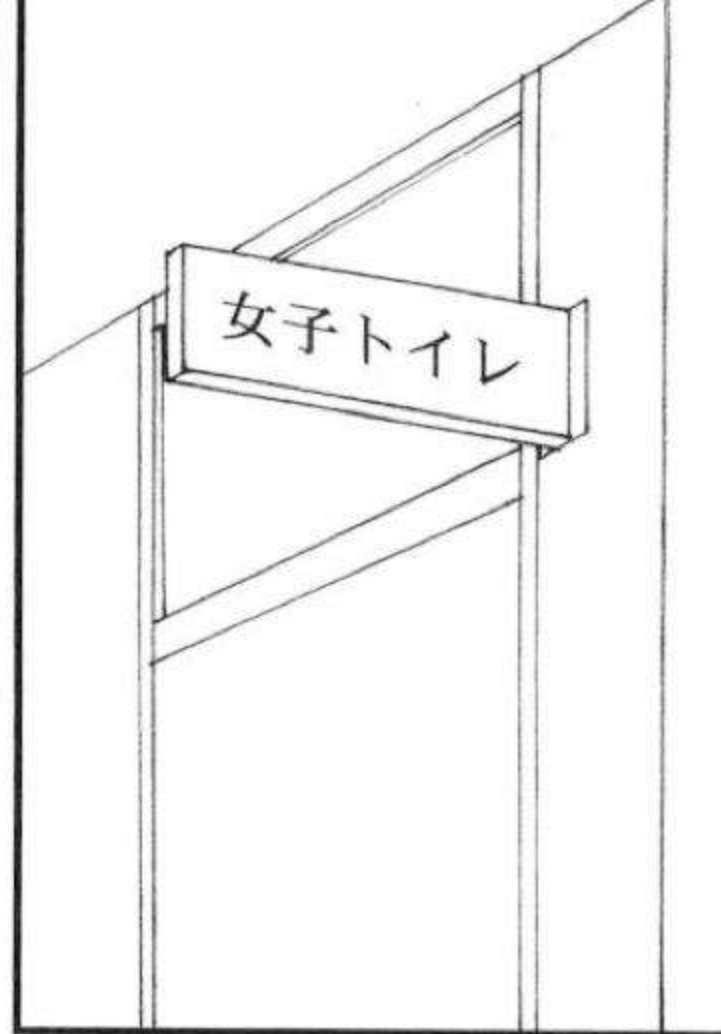
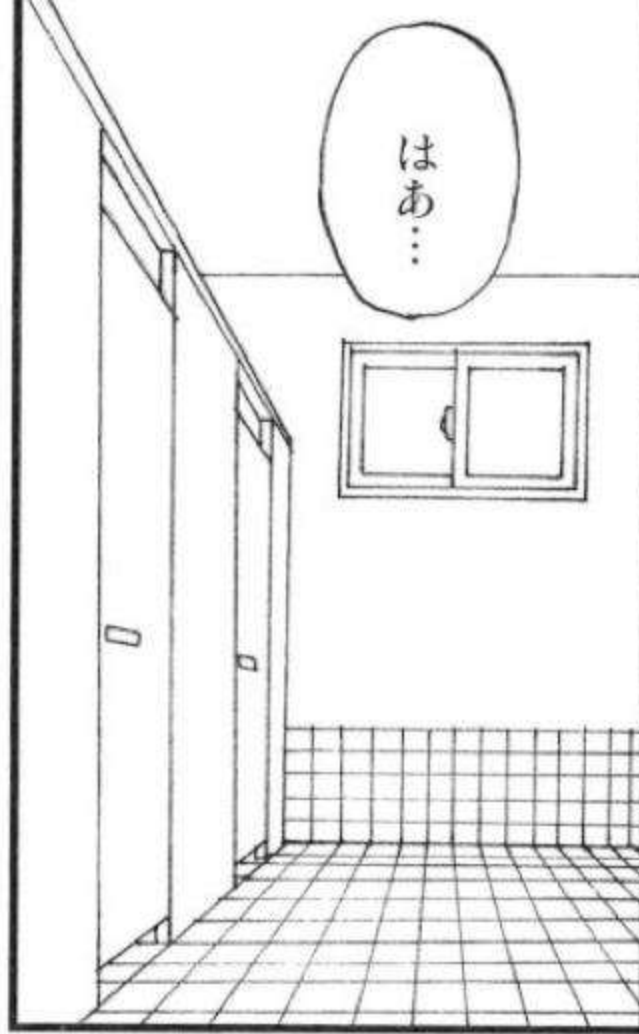
な…

何でも…
ない…わ。

よだれ2.0(笑)

あたがわ 作







まさか
椿くん...

私が...今朝から
ずっとこんな物
隠してるなんて

あ...っ...

はあ...

はあ...

はあ...

思っても...
ないよね?

...はあ...っ...



はう...っ

...ん...はっ!!

ぬあ

ぬあ

ぬあ



ダメ...っ...

椿くんの事
...考え...たら

よけ...い...こ...

はあ...

はあ...

あっ...

はあ...

はあ...



どうしたんだ
オレ!?

や...っ...
ヤバイって



なっ...何だ!?



ま...ま...
ますら...

とりあえず
こんなトコ
誰かに
見つかったら...



あ...っ

椿...くん?

はあ...

な...っ
何...!?

だ...
ダメだ...

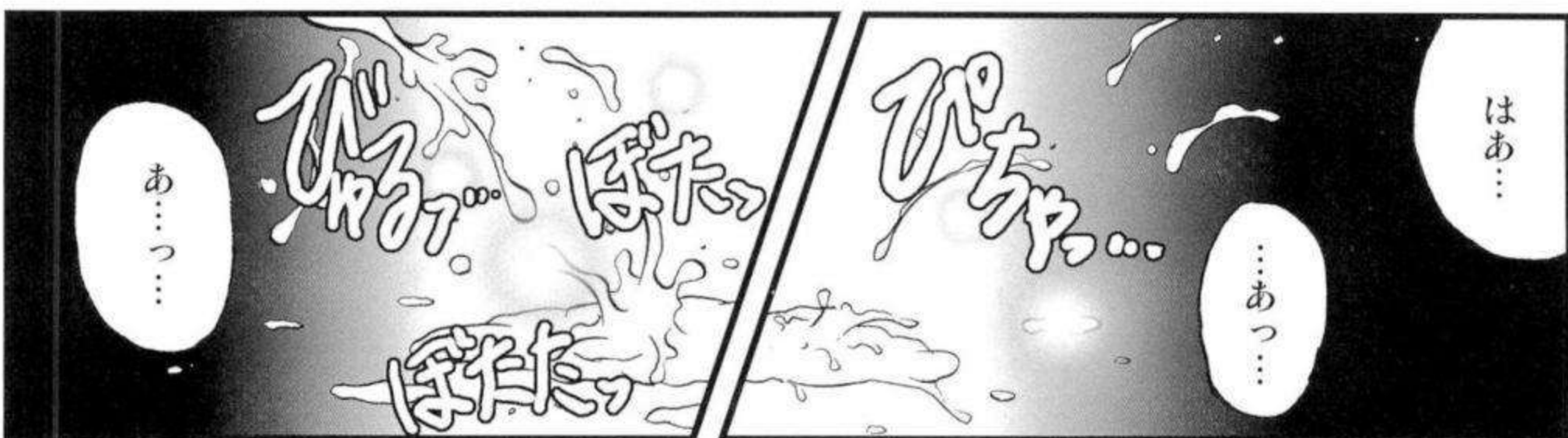
はあ...

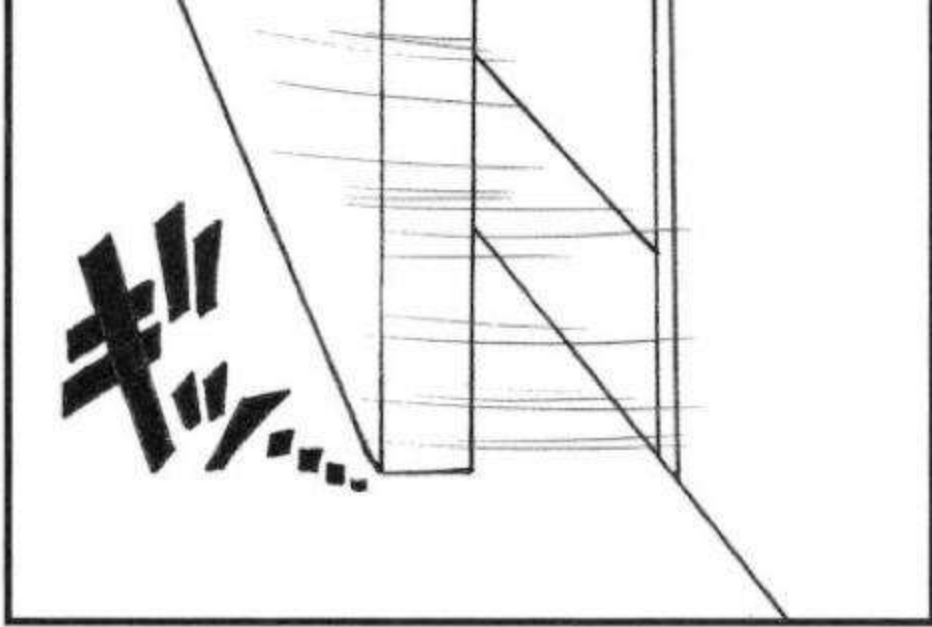
はあ...

もう...何が
何だか...

体中が熱くて
ジンジンして...

ぬ...







✂ 謎のパジャマ

描人こうきく







椿あくんれ？

ぽんぽん
ぽん

ぽん

何やって
……？



すごい量のよだれ
だね、ト部

おっちはいだけで
イっちやっただけ？

こっちのよだれも
パジャマから
染み出してるよ



抱きつかれただけで
感じちゃうのにな

あ、世間やな

そんな事されたらっ

ぽんぽん

じゅるるる



ト部の
おま●ちの
も甘いよね
よだれ
愛液
普通じゃっぽい
とか聞くけど

ああ、もう

椿くんのよだれが
私の膣に入ってる

椿くんの興奮が
伝わってくる

エッチなよだれ
飲んで興奮してる

ゴクゴク

ハハハ



もっとかき出し
てあげるね



ト部のよだれ
全然止まらないね

くはあ

ゴクゴク



すこしい

んあっ♡

ゴッ



オマ●コとロから
お互いの"よだれ"
が混ざり合って

ぐちゃっ

ぐちゃっ



はっ

はっ

お互いの
"きもちいい"ので
また感じちゃう♡



✂ CONTENTS ✂

Page. 3

「謎の2回目」 . . . 夏空葉月

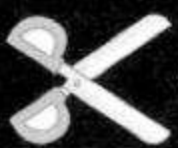
Page. 11

「よだれ2.0(笑)」 . . . あたがわ

Page. 19

「謎のパジャマ」 . . . こうきくう

表紙イラスト . . . こうきくう



夏空 葉月 先生

.....(° 皿°)

はっ!!Σ(° 皿° ;)

失礼しました。

今回かなりヤっちゃまった感が溢れている夏空 葉月です。

正直な話…、今回のコレ、オリジナルマンガ描いたんじゃないかと思えるくらいに原作の絵を無視しています。

読んでくださった皆様には何と言いついたものやら……。

絵が似てないのを置いておけば、今回の原稿は結構楽しかったです。

普段の活動ジャンルとまったく異なったものに手を出すのは新鮮味がありました。

原作自体は淡々とした流れの物語ですが、何となく愛着がわき好きになりました。

興味がある方は原作を読んで、是非ヨダレワールドに飛び込んでみてください。

そしてぼくの絵と比較して改めて気マズイ顔をしてください。

今回もたくさんの方々Jun686さんに感謝。

あたがわ 先生

どうも「あたがわ」と申します。

謎の彼女Xについては今回Jun様に勧められて初めて知り、読んでみました。

いや作品全体の雰囲気がいイ！昭和の臭いしかしない（ちょっと待て…）

1980年代の何か「なんでもアリ」の良い雰囲気満点で。

今回一番の悩み所は いくらパロでも、生本番やったら

原作のコンセプト丸潰しにしかねないといった所で、

色々無い知恵絞ってこんな体たらくです。

こうき くう 先生

はじめまして。こうき くうと申します。

いつもはニトロプラス作品の同人誌を作っていますが

エロースなト部さんを描きに参上いたしました。

その上表紙カットまで描かせていただいて(;' 皿 `) ハワワ

それにつけても、唾液とか体液ってエロいよね。

後書き

こんにちは、夏以来ですね～

個人的に大好きな、「謎の彼女 X」本を作ってみました。
いかがでしたでしょうか？

とても好きな作品なので、色々同人誌を探していました。
しかし、見つけることが出来ませんでしたので
思い切って作っちゃいました。

謎の彼女Xってジャンルはまったく無いみたいですね・・・
あのヨダレとか、もう、エロくてたまらない良い作品なんです。

ちょっと昔風の作風といい、擬音といい、独特の雰囲気をもつこの作品ですが、
今後もじっくりと進んで欲しいと願っています。

ト部もいいですが、次は丘さんなんかもいいなああとか・・・
応援よろしくお願いいたします！

次回参加予定のイベントですが、なんとガタケットを
予定しています。

その後は冬コミですね。
これから寒くなるなあ、、、(寒いのにガテ・・・)

ではでは次の本でお会いしましょう。

文責: Jun686

奥付

誌名: 僕の彼女 X

編集: LeeRue

発行日: 2007年10月8日

URL: <http://www.c-jph.com/>

発行: 時ポ砲

編集長: Jun686 (jun686@c-jph.com)

発行イベント: サンシャインクリエイション37

本作品内容の複製、再配布目的のデータアップロードを禁止します。

時求飽

「かぐや」は一九九〇年に打ち上げた「ひてん」に続き日本にとって二機目の月探査機だ。月周回軌道に入れるのが主眼だった前回と違い、十四種類の観測装置を載せており、本格的な月探査に初挑戦する。

月探査は六〇―七〇年代に米国と旧ソ連が競い合い、アポロ計画では有人月面着陸を果たし、岩石も持ち帰った。その後、探査が下火となり、月は調べ尽くされたものにも見られているが、分かっていない点も多い。月の起源については九〇年代以降、巨大な天体が地球に衝突して分離したといった新たな仮説が浮上し、「かぐや」にはその検証、生い立ちの解明の期待がかかるという。

月探査にはロマンや夢があり、素人受けもする。研究者も観測でそれを楽しめる。しかし、重要なのは実質であり、研究者には一歩も後を引かない。研究者には一歩も後を引かない。研究者には一歩も後を引かない。

月探査は六〇―七〇年代に米国と旧ソ連が競い合い、アポロ計画では有人月面着陸を果たし、岩石も持ち帰った。その後、探査が下火となり、月は調べ尽くされたものにも見られているが、分かっていない点も多い。月の起源については九〇年代以降、巨大な天体が地球に衝突して分離したといった新たな仮説が浮上し、「かぐや」にはその検証、生い立ちの解明の期待がかかるという。

月探査にはロマンや夢があり、素人受けもする。研究者も観測でそれを楽しめる。しかし、重要なのは実質であり、研究者には一歩も後を引かない。研究者には一歩も後を引かない。

月探査は六〇―七〇年代に米国と旧ソ連が競い合い、アポロ計画では有人月面着陸を果たし、岩石も持ち帰った。その後、探査が下火となり、月は調べ尽くされたものにも見られているが、分かっていない点も多い。月の起源については九〇年代以降、巨大な天体が地球に衝突して分離したといった新たな仮説が浮上し、「かぐや」にはその検証、生い立ちの解明の期待がかかるという。

月探査にはロマンや夢があり、素人受けもする。研究者も観測でそれを楽しめる。しかし、重要なのは実質であり、研究者には一歩も後を引かない。研究者には一歩も後を引かない。

月探査は六〇―七〇年代に米国と旧ソ連が競い合い、アポロ計画では有人月面着陸を果たし、岩石も持ち帰った。その後、探査が下火となり、月は調べ尽くされたものにも見られているが、分かっていない点も多い。月の起源については九〇年代以降、巨大な天体が地球に衝突して分離したといった新たな仮説が浮上し、「かぐや」にはその検証、生い立ちの解明の期待がかかるという。

月探査にはロマンや夢があり、素人受けもする。研究者も観測でそれを楽しめる。しかし、重要なのは実質であり、研究者には一歩も後を引かない。研究者には一歩も後を引かない。

月探査は六〇―七〇年代に米国と旧ソ連が競い合い、アポロ計画では有人月面着陸を果たし、岩石も持ち帰った。その後、探査が下火となり、月は調べ尽くされたものにも見られているが、分かっていない点も多い。月の起源については九〇年代以降、巨大な天体が地球に衝突して分離したといった新たな仮説が浮上し、「かぐや」にはその検証、生い立ちの解明の期待がかかるという。

月探査にはロマンや夢があり、素人受けもする。研究者も観測でそれを楽しめる。しかし、重要なのは実質であり、研究者には一歩も後を引かない。研究者には一歩も後を引かない。